



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月13日

上場会社名 株式会社アイロムホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 2372 URL <http://www.irom-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 豊隆
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長経理部担当兼経理部長 (氏名) 犬飼 広明 (TEL) 03(3264)3148
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	5,468	△41.3	260	—	418	—	1,514	—
24年3月期第3四半期	9,317	△11.2	△275	—	△1,490	—	△852	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,514百万円(—%) 24年3月期第3四半期 △827百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	1,619.48	—
24年3月期第3四半期	△912.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	6,287	3,785	60.0
24年3月期	5,996	2,273	37.7

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 3,772百万円 24年3月期 2,257百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,430	△41.6	300	—	450	—	1,540	—	1,646.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	935,142株	24年3月期	935,142株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	—株	24年3月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	935,142株	24年3月期3Q	935,142株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災からの復興需要に加え、新政権による経済政策に対する期待から円安に転じるなど先行きへの期待感はあるものの、欧州諸国の経済の減速や日中関係の冷え込みによる経済停滞等の影響により、不透明な状況で推移いたしました。

こうした状況にあつて当社グループは、新薬の開発支援事業であるSMO事業に注力する体制を整え、既存の国内の事業運営体制に加え、当社独自のハイブリッド型サービスをグローバルで提供すべくアジア・オセアニア地域での事業基盤を構築しております。

なお、医薬品等の製造販売事業を単独で構成しておりましたアイロム製薬(株)の株式を平成23年11月30日付にて譲渡いたしました。また、平成24年12月1日付にて医薬品等の販売事業を事業譲渡いたしました。

その結果、第3四半期連結累計期間の売上高は5,468百万円（前年同四半期比41.3%減）となりました。利益面につきましては、営業利益は260百万円（前年同四半期は営業損失275百万円）、経常利益は418百万円（前年同四半期は経常損失1,490百万円）、四半期純利益は1,514百万円（前年同四半期は四半期純損失852百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① SMO事業

当セグメントにおきましては、得意疾患領域である生活習慣病領域および骨粗鬆症領域の試験の受託及び進捗が順調に推移しており、特に大型案件が売上増に寄与しています。また、重点分野である癌領域の受託実績も着実に積み重ねており、加えてこれまで拡大分野として基盤整備に注力してきた精神科、呼吸器科、膠原病・リウマチ科、循環器科、泌尿器科、眼科、皮膚科、婦人科、耳鼻咽喉科の各領域についても案件の獲得が進みました。更に早期探索的臨床試験やスペシャルポピュレーション（肝・腎機能障害患者、女性、高齢者、小児など）の臨床試験への対応強化として、臨床試験に特化した一般社団法人日本臨床試験事業団附属臨床試験東京病院における治験業務支援を開始いたしました。これら対応疾患領域の拡大と難度の高い試験への対応並びに、増加する一途の国際共同試験をより適切に実施するための人材教育を含めた体制整備を進め、コア事業である当セグメントに注力した結果、売上高は2,572百万円（前年同四半期比28.8%増）、営業利益は433百万円（前年同四半期比233.0%増）となりました。

② メディカルサポート事業

当セグメントにおきましては、都市部において、地域医療に対する貢献意識の高い医師を対象に、利便性および立地の良い当社クリニックモール施設を紹介するなど、付加価値の高い施設運営事業を行っております。これにより、SMO事業の拡大に貢献しております。また、個別開業希望の医師を対象とした開業支援等も行っており、地域医療の一端を担っております。売上高は416百万円（前年同四半期比9.5%増）、営業利益は3百万円（前年同四半期は営業損失70百万円）となりました。

③ 医薬品等の販売事業

当セグメントにおきましては、地域に密接した「かかりつけ」としてのドラッグストア及び調剤薬局を店舗展開しておりましたが、事業ポートフォリオの見直しの結果、平成24年12月1日付にて当該事業を事業譲渡いたしました。この結果、売上高は2,419百万円（前年同四半期比16.9%減）、営業利益は117百万円（前年同四半期比21.8%増）となりました。

④ その他

その他の事業におきましては、介護用品の販売等の事業収入が計上されており売上高は59百万円（前年同四半期比9.0%増）、営業利益は24百万円（前年同四半期は営業損失159百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は6,287百万円（前連結会計年度比290百万円の増加）となりました。これは不動産売却、事業譲渡等により建物及び構築物が1,134百万円、土地が848百万円それぞれ減少した一方で、現金及び預金が2,099百万円増加したことが主な原因となっております。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における総負債は2,501百万円（前連結会計年度比1,221百万円の減少）となりました。これは、金融機関への借入金返済により短期借入金が1,175百万円減少したことが主な原因となっております。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は3,785百万円（前連結会計年度比1,512百万円の増加）となりました。これは、四半期純利益を計上した結果、利益剰余金が1,514百万円増加したことが主な原因となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期における業績の進捗状況等を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成24年11月27日に公表した平成25年3月期通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成25年2月13日に別途開示しております「営業外収益の発生、特別利益の発生および計上予定の取消し並びに平成25年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	803	2,902
売掛金	591	1,232
仕掛品	190	323
その他	939	558
貸倒引当金	△2	△0
流動資産合計	2,522	5,016
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,509	375
土地	1,094	246
その他(純額)	37	20
有形固定資産合計	2,641	642
無形固定資産		
その他	72	59
無形固定資産合計	72	59
投資その他の資産		
長期貸付金	4,327	1,029
差入保証金	693	425
その他	453	464
貸倒引当金	△4,715	△1,351
投資その他の資産合計	758	568
固定資産合計	3,473	1,270
資産合計	5,996	6,287

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	504	281
短期借入金	1,175	—
未払法人税等	5	152
前受金	574	700
その他	643	795
流動負債合計	2,903	1,929
固定負債		
債務保証損失引当金	315	124
資産除去債務	105	95
その他	398	351
固定負債合計	819	571
負債合計	3,722	2,501
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,286	6,286
資本剰余金	7,577	7,577
利益剰余金	△11,606	△10,091
株主資本合計	2,257	3,772
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	—
為替換算調整勘定	—	△0
その他の包括利益累計額合計	0	△0
新株予約権	15	13
純資産合計	2,273	3,785
負債純資産合計	5,996	6,287

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	9,317	5,468
売上原価	7,051	3,753
売上総利益	2,266	1,714
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	835	532
その他	1,706	921
販売費及び一般管理費合計	2,542	1,453
営業利益又は営業損失(△)	△275	260
営業外収益		
受取利息	28	23
債務保証損失引当金戻入額	160	191
貸倒引当金戻入額	83	218
その他	19	43
営業外収益合計	292	476
営業外費用		
支払利息	88	8
貸倒引当金繰入額	1,328	192
支払手数料	—	68
その他	89	49
営業外費用合計	1,506	319
経常利益又は経常損失(△)	△1,490	418
特別利益		
固定資産売却益	0	193
投資有価証券売却益	94	241
関係会社株式売却益	1,192	—
事業譲渡益	—	775
その他	40	2
特別利益合計	1,328	1,213
特別損失		
固定資産除却損	14	0
減損損失	269	—
事業構造改善費用	232	—
その他	81	—
特別損失合計	596	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△758	1,631
法人税、住民税及び事業税	18	151
法人税等調整額	65	△34
法人税等合計	83	117
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△841	1,514
少数株主利益	11	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△852	1,514
少数株主利益	11	—
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△841	1,514

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	△0
為替換算調整勘定	—	△0
その他の包括利益合計	14	△0
四半期包括利益	△827	1,514
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△838	1,514
少数株主に係る四半期包括利益	11	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

該当事項はありません。